アンケート集計

(1)実施内容

受講生および保護者を対象に、第1回講座後（実施前）と第17回講座後（実施後）の2回に分けて実施した。

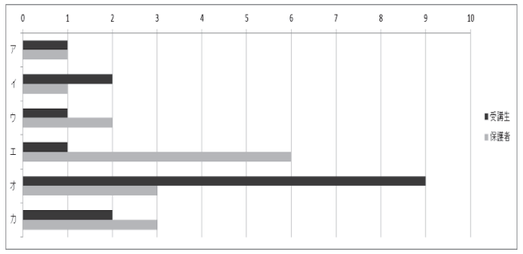
実施前のアンケートは、受講生16名全員回答（回収率100%）、保護者も16名全員回答（回収率100%）。実施後のアンケートは、受講生16名中12名回答（回収率75%）、保護者は16名中12名回答（回収率75%）であった。

(2)集計結果（実施前アンケート）

[設問1]

スーパーサイエンスミュージアムのことを何で知りましたか。下から1つ選んで記号を解答欄に書いてください。

ア 科学館に掲示してあったポスターや置いてあったリーフレット
イ 学校に掲示してあったポスターや置いてあったリーフレット
ウ 公民館や図書館などの施設に掲示してあったポスターや置いてあったリーフレット
エ 科学館やスーパーサイエンスミュージアムのホームページ
オ 知り合い（保護者、兄弟を含む）から聞いた
カ その他



昨年度と違い、ポスターやリーフレットではなく、知り合いから聞いたという意見が多くなる結果となった。

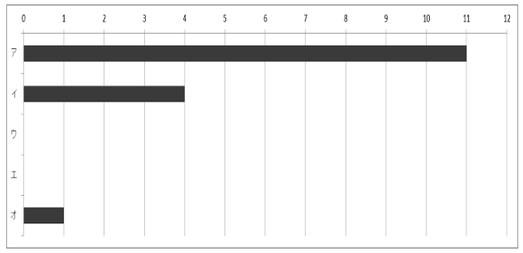
その他の意見は、以下の通り（一部要約）

・昨年度も受講したから　……4人
・兄弟が以前受講していたので　……1人

[設問2]（受講生のみ）

スーパーサイエンスミュージアムに応募しようと思った理由を下からひとつ選んで記号を回答欄に書いてください。

ア 講座の内容に興味があったから。
イ 科学者の話を聞いたり、質問したりできるから。
ウ 理科の勉強になると思ったから。
エ この活動を通じてたくさんの友達を作ろうと思ったから。

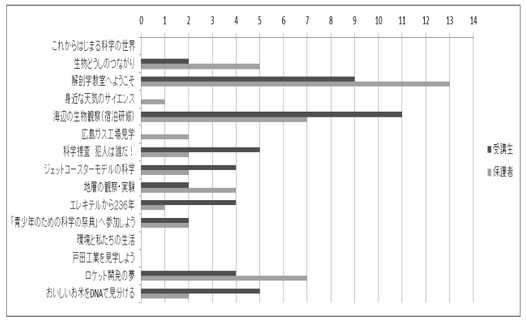


オ その他

受講生はほとんどが講座内容に興味を持って応募していることが分かった。これは、実施する内容が受講生にとって想像しやすかったことが原因とも考えられる。

[設問3]

本年度のスーパーサイエンスミュージアムの講座で、期待されている講座は何ですか。3つ選んで番号を下の解答欄に書いてください。

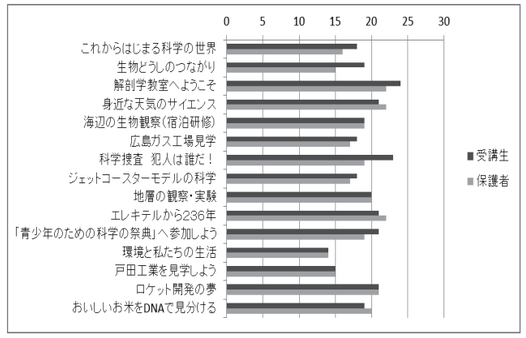


養老先生の解剖講座が、受講生と保護者の両方で期待が高かった。また、江田島への宿泊研修が受講生の期待が高かったことがうかがえる。

(3)集計結果（実施後アンケート）

[設問1]

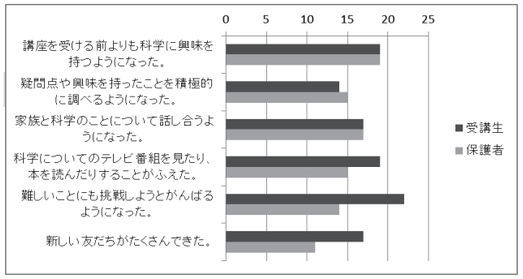
本年度のスーパーサイエンスミュージアムの講座についてどのように感じておられますか。あてはまるものに○をつけてください。



「とてもよかった」を2ポイント、「よかった」を1ポイント、以下0、-1、-2ポイントとして合計をとった。受講生、保護者ともに、講座によって大きく変化はなかったので、各講座とも一定のレベルを保っていたと推測できる。

[設問2]

講座を受けてあなた自身（お子さん）がどのように変わったと思われますか。以下の質問について、あてはまるものに○をつけてください。



「とてもそう思う」を2ポイント、「そう思う」を1ポイント、以下0、-1、-2ポイントとして合計をとった。受講生は「難しいことにも挑戦しようとがんばるようになった。」が最も多く、科学的な内容でなく、人間的に成長したことを自覚していることがうかがえる結果となった。また、親子とも「講座を受ける前よりも科学に興味を持つようになった。」と感じている人が多く、本事業の科学的興味を持たせるという側面は、成功したといえる。

[設問 3]

講座を受けての感想、スーパーサイエンスミュージアムへの希望など

受講生（一部要約）

●今回はプレゼンがなかったので負担は軽かったですが、プレゼンの機会がなくなるのは少しさみしいので、ぜひまたプレゼンを復活させた方がいいと思いました。

●どの講座も楽しく参加でき、とても良い経験になりました。そして、友達もできたし、先生もとっても優しく丁寧に教えてくださり良く分かりました。たくさんの講座の中で一番心に残ったのは、「解剖学教室へようこそ」です。人生の中でも特に貴重な命をもらっての体験だったので心に残りました。本当に楽しかったです。

●2年間お世話になりました。本当にありがとうございました。

●できるだけ講座の回数を増やせばもっと科学に興味を持つようになると思います。講座の1回1回が分かりやすく説明してくれたので、きちんと頭に入り、すごくためになりました。講座の途中、疑問に思ったことなどをレポートで調べるようにするシステムはいいなと思いました。カエルの解剖の講座の時、生き物を大切にしようと改めて考えました。実験に失敗した時に、予備もあったのでよかったと思います。

●総合発表はあった方がいいと思う。その方が自分で実験か観察をしようとできるし、達成感があるから。

●解剖など普通ではできないことをたくさんやらせてもらえてうれしいです。やることによって、科学に対する興味がさらに強くなりました。さらに、将来科学の道へ歩んでいくと思います。僕はこの SSM（スーパーサイエンスミュージアム）に入って、とても満足しています。

●学校の図書館でよく本を借りたりすることが増えました。いい経験になりました。レポートを書くのもいい経験になったし、前はレポートを書くのに時間がかかったけど、今は短時間で書けるようになり、自分でも上達したと思います。自由科学研究でも入選で、まとめて書けるようになりました。科学に興味を持つようになりました。また、こんな講座があったらいいなと思いました。ありがとうございました。

●講座で詳しいことが聞けたが、「研究ノート」の D（自分で調べたこと）で、先生に聞いた話よりも一歩先に行けてよかったと思いました。

●1年間さまざまな講座を通して科学の勉強がたくさんできました。その中で印象に残っている実験が2つあります。ひとつ目は、第7回の「広島ガス工場見学」です。その時に行った実験の1つに液体窒素の実験がありました。生花をつけるとパリパリになり、ビニールボールをつけて落とすと粉々になりました。私がおどろいたのは風船をつけた時です。割れるだろうと思っていたら割れず、液体が風船の先にたまりました。そして、いったんしぼんで、また元に戻りました。とてもおもしろかったです。2つ目は、第8回の「科学捜査犯人は誰だ」です。この講座は色々な捜査を行い、犯人を見つけ出すという講座でした。硝酸カリウムやインク、指示薬などを使っておきる科学反応を捜査しながら楽しく学べました。この講座を通して、楽しい科学の世界を知ることができました。これからも疑問に思ったことや感じたことなどを積極的に調べ、科学への興味、知識をもっと深めたいと思いました。

●楽しかったです。いろんなことを体験させてもらってありがとうございました。

●どの講座も非常におもしろく、科学の知識が広がるとても貴重なものばかりでした。特に、カエルの解剖とエレキテルの製作はとても心に残る楽しく、興味深いものでした。解剖は初めての経験で、動物の体の仕組みがよく分かったし、命の大切さについて考えさせられる内容でした。エレキテルには幼い頃から興味があり、電気が起こる理由や、電気の種類などが分かりやすく学べて、電気について詳しくなれたのではないかと思います。毎回の講座で使う実験器具や内容は、普段の学校の理科の授業では絶対にできないだろうというものばかりで、SSM の講座を受講できることはとても幸せだなとひしひしと感じました。5年生、6年生の2年間で積み重ねた様々な経験を生活に活かせるように、これからも努力していきたいです。1年間色々な事を教えてくださった先生をはじめとするスタッフの方々、本当にありがとうございました。

●自然が好きな私にとって、海辺の生物観察がとても楽しかったです。また、科学捜査犯人は誰だ!、生物どうしのつながり、解剖学教室へようこそなどが楽しかったです。解剖学教室へようこそのカエルの骨格を作ってみたかったです。また、化石の講座をしてほしいです。

保護者（一部要約）

●研究発表が今回ありませんでした。人前で自分の意見、考えを整理して伝えるプレゼンテーションは、子どもはもちろんのこと、親にとっても有意義なものと思います。負担が重いという意見もありましょうが、研究発表は続けるべきと考えます。

●いつも楽しく参加させて頂きました。講座を受けて一番子どもが変わったのは、サイエンスの世界をもっと知りたいと思うようになって、本などに興味を持つことにより、他方面の勉強にも意欲を示すようになったことです。学校で習ってきた勉強以上に“もっと知りたい”と思うようになったことは、

彼女の一番の変化だと思います。これからもサイエンスの世界につながる勉強をもっとやりたいと希望しています。この講座をきっかけに、自分のやりたいことを見つけてもらえればとても嬉しく思います。先生方、1年間本当にありがとうございました。

●2年間大変お世話になりました。難しいこととは思いますが、総合発表のような場は子供の一段上への成長にはとても良い試みと思っております。（受け身の授業だけでなく、自分から準備して人前で説明する。科学的な視点が必要など）ぜひともご検討くださるようお願いいたします。

●毎回楽しみにしていました。子どもが実験をしている姿は真剣に見える時とそうでない時とあるようでした。どうやらそれは、「自分が今何をしているのか」を十分に理解しているかどうかで変わると感じました。ただ一見遊んでいるように見えても、実際には自分なりに色々と試していたようで、それはそれで良かったのだと思います。講座はどれも面白かったと思います。時間的なゆとりがあれば、もっと子どもにゆっくり考えさせたり、じっくりと実験に取り組んだりできるのになと思いながら、一方で子どもの頭がオーバーヒート気味な様子もあったりと、こちらもいろいろ考えさせられました。全15回の講座、ありがとうございました。子ども、親とも良い経験をさせていただきました。

●本人が楽しく通っていたのでよかったと思います。保護者の参加はいらないです。今年の受講生は積極的で素晴らしいと思いました。ありがとうございました。

●日頃なにげない物にも科学のたねがあるのだということに気付かせていただいた1年間でした。学校では経験できない高度なことをいろいろ教えていただき、親子共々楽しませていただきました。今までも科学が好きでしたが、もっと大好きにさせていただき、誕生日には顕微鏡がほしいと言い出し買ったほどです。これからも科学をもっとわかりやすく、楽しく参加していけるSSMであってほしいと思います。いつもジャマな弟が参加してご迷惑おかけしましたが、彼も科学に興味を持ってくれるようになり、とても喜んでおります。ありがとうございました。

●今回初めて1年間講座を受けさせたのですが、これまで受けてきた他団体の講座とは異なり、一方通行ではなく自分で取り組み、自分の意見を述べる場を提供していただいたので、大変良い経験になったように思います。特に目に見える変化は、「科学の本に対する興味」と「文書の書き方の上達」です。科学の本については、小学校の図書の時間によく借りるようになったそうです。文書の書き方については、毎回レポートを書くことによって、他人に分かりやすい方法を理解するようになりました。（最初は1日以上四苦八苦しながら取り組んでいましたが、数時間で書き上げることができるようになりました。）また、夏休みの自由研究で広島県の入選を果たしたのもSSMの成果ではないかと感じています。今回学んだことは、子どもが大人になった時に絶対役立つと思います。SSMという学びの場を1年間提供していただき大変ありがとうございました。

●家庭や学校ではできない内容・レベルの講座ばかりで、親子で毎回驚いたり感動したりでした。雑誌やテレビの写真・映像では知ることができないことを教えていただきました。子どもが本物の体験で臭いや手触りを実感すること、“成功”の裏には周到な準備や明確な目的があり、失敗することもあるということ、道具ひとつ使うにも注意点があることを実感として持てたことに親としてありがたく思います。ふくろうのペレットやゼノパスの解剖では、生き物の「命」を、天気や地層の回では自然の偉大さ（それを解き明かそうとする人間のすごさ）を感じました。他の講座でも、実際にやってみたこと、目の前で見たことは、たとえ何百回本を読んでも絶対に到達できない境地のことだとしみじみ思いました。息子は毎回の講座を本当に楽しみにしていました。普段あまり感情を出さない子ですが、SSMの合格通知が届いた時には嬉し泣きをしました。そしてたぶん実際の講座は期待以上の内容だったのだと思います。先生方には、たぶんお休みのはずの日に、子どもたちのためにいろんなしかけや準備をして、講座をしてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。息子は自分の好きな科学の分野でお仕事をされている大人として、先生方にあこがれもしたようです。科学に関わるたくさんの先生方にお会いできたこと、そしてその先生方は小学生相手に本気で関わってくださったことを、子どもも実感したことと思います。その体験も含めて、本当にすばらしい時間でした。広島ガスさんや戸田工業さんにも感謝しております。ありがとうございました。1点だけ、もう少し子どもたちだけで議論したり、ひとつの目的をもって何かを作り上げるみたいなことが深まるといいなと思いました。最後の方の講座では、そんな方法も取り入れられていましたが、議論することに慣れていない子どもたち…経験を積んで、自分を出せて、チームとしてまとまることができる姿も見てみたいと思いました。時間の制約があって難しいのかもしれませんが…本当にお世話になりました。貴重な体験をありがとうございました。

●高度な実験や貴重な見学などさせていただきましたこと、誠にありがとうございました。毎回親子ともに楽しく受講いたしました。いろいろな体験をさせてもらうことによって、科学への興味が深まったと感じます。今後、スーパーサイエンスミュージアムで学んだことを生かしていってほしいと思います。こういった素晴らしい機会を与えてくださった、広島市こども文化科学館を始め、関係企業、大学の先生方、心より感謝申し上げます。

●さまざまな角度から科学についての勉強をさせていただき、また、すばらしい講師の先生方のお話を聞く機会をいただいて、子どもにとってはもちろん、親にとっても貴重な体験となりました。親子で同じことを体験し、共有できたことはとてもよかったです。しかし、また数回でもいいので、子どもたちだけの体験ということもさせていただいてもいいかなと思いました。いつも親がついているよりも、子どもだけの方がお互いに頼り合い、協力してひとつの結果を追求することになると思います。宿泊で、子供と親が部屋が分かれたときのことを楽しそうに話しておりました。このとき1番子ども同士触れ合えたようです。大学に行ってからでないと学べないようなことを、小学高学年でさせていただくことの意味は大きいと思います。また、大きくなるにつれ、この教室に参加させていただいたことを子ども自身思い出し実感すると思います。本当に先生方にはお世話になりました。ありがとうございました。うちは下に兄弟があり、ご無理を申したことも多かったのですが、いつも丁寧にあたたかく対応していただき、本当にありがたかったです。感謝の気持ちでいます。ありがとうございました。

●学校や家庭では経験できないことばかりで、参加させていただいた講座はどれも興味深く楽しかったです。お話だけでなく、実際に実験したり、五感をフルに使った内容がとても良かったです。また、実験器具も普段使用できないものが多く、実際にそれを使用できたことも良い経験となりました。

●1年間大変お世話になりました。通常、小・中・高で学ぶことができない高度な内容の講座・実験をさせていただき、毎回感動いたしました。おかげさまで娘の理科に対する興味が深まり、将来、理系に進みたいと思っているようです。自分でも講座の後に、魚の解剖や煮干の解剖と、その胃の中のプランクトンの観察、マローブルーを用いての酸・アルカリの実験など楽しそうにしていました。ご指導どうもありがとうございました。